

## 株主優待内容の変更に関するお知らせ

当社では毎年12月31日および6月30日現在の株主様および実質株主様に対して、株主優待制度を実施しております。

株式の保有数、保有期間に応じて当社のグループ店舗（FC店を含む。）※1でお使いいただける割引券6回分を下記の基準に基づいて贈呈しております。

※1 株主優待券ご利用可能店舗一覧に記載のない店舗ではご利用いただけません。

- \* 楽釜製麺所、つるもちうどん → 全ての曜日、時間帯いつでも100円OFF
- \* 金の蔵、月の雫、東方見聞録、アカマル屋、バリバリ鶏、黄金の蔵、吉今、焼肉万里、バスタママ、元祖壁の穴、KinKura、にのまえ屋
- ・ランチ時間帯（ランチメニュー提供時間帯）→ 全ての曜日100円OFF
- ・ディナー時間帯 → 株式の保有単元数、期間により異なる割引

|       |               | 保有期間・優待内容        |                |        |
|-------|---------------|------------------|----------------|--------|
|       |               | 0.5年以上<br>1.5年未満 | 1.5年以上<br>3年未満 | 3年以上   |
| 保有株式数 | 100株以上 200株未満 | ブロンズ             | シルバー           | ゴールド   |
|       | 200株以上 500株未満 | シルバー             | ゴールド           | プラチナ   |
|       | 500株以上        | ゴールド             | プラチナ           | ダイヤモンド |

※店舗にご来店いただけない場合は、株主優待券の種類に応じて、株主優待券6枚と「商品」を交換可能。

|     |                 |                                             |                             |     |           |
|-----|-----------------|---------------------------------------------|-----------------------------|-----|-----------|
| 株主様 | 株主優待券<br>ブロンズ   | 割引券6回分 ディナー時間帯<br>日～木 35% OFF<br>金土 30% OFF | 「東京チカラめし」<br>謹製カレー<br>2食入り  | 株主様 | 精米<br>1kg |
| 株主様 | 株主優待券<br>シルバー   | 割引券6回分 ディナー時間帯<br>日～木 40% OFF<br>金土 35% OFF | 「東京チカラめし」<br>謹製カレー<br>5食入り  | 株主様 | 精米<br>2kg |
| 株主様 | 株主優待券<br>ゴールド   | 割引券6回分 ディナー時間帯<br>日～木 45% OFF<br>金土 40% OFF | 「東京チカラめし」<br>謹製カレー<br>10食入り | 株主様 | 精米<br>3kg |
| 株主様 | 株主優待券<br>プラチナ   | 割引券6回分 ディナー時間帯<br>日～木 50% OFF<br>金土 45% OFF | 「東京チカラめし」<br>謹製カレー<br>15食入り | 株主様 | 精米<br>4kg |
| 株主様 | 株主優待券<br>ダイヤモンド | 割引券6回分 ディナー時間帯<br>日～木 55% OFF<br>金土 50% OFF | 「東京チカラめし」<br>謹製カレー<br>20食入り | 株主様 | 精米<br>5kg |

## 商品との交換をご希望される場合

同封の返信用封筒（ご希望の商品名が記載されたもの）にお受け取り先のお名前・住所・電話番号を明記のうえ、株主優待券6枚を、切手を貼らずにお送りください。

※商品は、「東京チカラめし」謹製カレーまたは精米のいずれかの選択となり、組合わせはできません。

## ご利用の注意点

- 有効期限6ヶ月 ●クーポン同士の併用不可
- 1会計につき、1枚利用可能、割引上限10,000円

会社概要

社 名

株 式 会 社 三 光 マーケティングフーズ  
(英文名:SANKO MARKETING FOODS CO.,LTD.)

本 社

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目10番14号

事業内容

飲食店の経営

創 業

1975年9月

設 立

1977年4月

資本金

23億9千万円

代表者

代表取締役社長執行役員 長澤成博

従業員数

正社員268名(2019年6月30日現在)

取引銀行

三菱UFJ銀行・三井住友銀行・みずほ銀行

役 員

代表取締役社長執行役員

長澤 成博

常勤監査役

平野 雅昭

取締役会長

平林 隆広

監査役

岩橋 修

取締役執行役員

中里 友彦

監査役

三村 藤明

取締役執行役員

富川 健太郎

取締役

樹田 直

取締役

和田 弘嗣

注) 樹田直氏、和田弘嗣氏は社外取締役であります。また、平野雅昭氏、岩橋修氏および三村藤明氏の3氏は、社外監査役であります。

2019年  
6月30日現在

| 株主名                | 当社への出資状況  |         |
|--------------------|-----------|---------|
|                    | 持株数(株)    | 持株比率(%) |
| 平林 隆広              | 2,766,000 | 19.2    |
| 有限会社神田コンサルティング     | 1,530,000 | 10.6    |
| 平林 実               | 1,432,500 | 9.9     |
| 平林 登志子             | 1,166,000 | 8.1     |
| 平林 実人              | 1,048,000 | 7.2     |
| アサヒビール株式会社         | 623,500   | 4.3     |
| 株式会社三菱UFJ銀行        | 80,000    | 0.5     |
| 宝酒造株式会社            | 77,100    | 0.5     |
| JPモルガン証券株式会社       | 72,400    | 0.5     |
| 三光マーケティングフーズ従業員持株会 | 57,100    | 0.3     |

| 株主メモ                          |                                                                              |
|-------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度                          | 毎年7月1日から翌年6月30日まで                                                            |
| 定時株主総会                        | 毎年9月                                                                         |
| 配当金受領株主確定日                    | 期末配当 毎年6月30日 中間配当 毎年12月31日                                                   |
| 基準日                           | 毎年6月30日(定時株主総会において議決権行使すべき株主の確定日) なお、その他必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。          |
| 公告方法                          | 電子公告。ただし、電子公告を行えない事由が生じたときは日本経済新聞に記載します。                                     |
| 公告掲載URL                       | https://www.sankofoods.com/                                                  |
| 株主名簿管理人<br>および特別口座の<br>口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社                                            |
| 同連絡先                          | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<br>TEL:0120(782)031(フリーダイヤル) |
| 上場取引所                         | 東京証券取引所                                                                      |
| 証券・銘柄コード                      | 2762                                                                         |



〒104-0033 東京都中央区新川一丁目10番14号

https://www.sankofoods.com/

## 株主のみなさまへ

株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

当期における我が国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、米中間の通商問題など海外経済の不確実性もあり、依然として先行き不透明な状況です。外食業界においては、原材料価格の高止まりや物流費の上昇、人材採用難や人件費の増加等が経営圧迫要因となっており、以前にも増して厳しい状況です。

このような環境の中、当社は、お客様の視点に立った「事業の質的転換」、そして「現店舗の思い切った整理・再編」が最重要課題であると認識し、新体制のもと以下の施策に取り組んでまいりました。

### ① お客様起点で判断・行動する人・組織づくり

「お客様相談室」を新設し、お客様を起点にしたPlan-Do-Seeサイクルを全社一体となり回す仕組みを導入・定着させてまいりました。また、各事業の責任者や店長が自主的に判断・行動する「業態別分権化組織（ビジネスユニット制）」に組織を変えとともに、それを遂行するリーダーを育成するため三光マーケティング・カレッジを開校し、価値観の転換と技術の習得に注力いたしました。

### ② 現店舗の整理・再編

お客様の嗜好・行動パターンの多様化により、かつては大きな支持を得ていた総合居酒屋は、「何ら特徴のない居酒屋」として捉えられ年々集客力が低下しています。そのため、「総合居酒屋からの脱却」と「大型店の整理・再編」は喫緊の経営課題となっており、店舗の閉店と業態転換を推し進めてまいりました。

### ③ 事業・業態の研究開発と実験

- 全国各地の名店や名物、名産が味わえるオトナが嬉しい気配りと空間を提供するお店として、「東方見聞録」をリブランディングいたしました
- 従来に比べて作業効率化や省人化された店舗モデルとして「アカマル屋」をブラッシュアップいたしました
- 目的来店型の専門業態として、旬の野菜をお肉で巻いた野菜巻き串が中心の「にのまえ屋」を開発・出店いたしました
- 弁当や惣菜の試験販売を実施する等、近年需要が増加している中食事業の展開に向けた準備を進めています
- v) 固定投資の必要がなく、既存の人材や商品開発力等の社内資源を活用できる事業として温浴施設に附属する食堂を運営受託いたしました

以上により、売上高は107億1百万円(前年同期比14.1%減)、営業利益は9億95百万円の損失(前年同期は営業損失4億93百万円)、経常利益は9億75百万円の損失(前年同期は経常損失4億24百万円)となりました。当期純利益は、店舗の減損損失等を計上したこと等により15億69百万円の損失(前年同期は当期純損失16億56百万円)となりました。

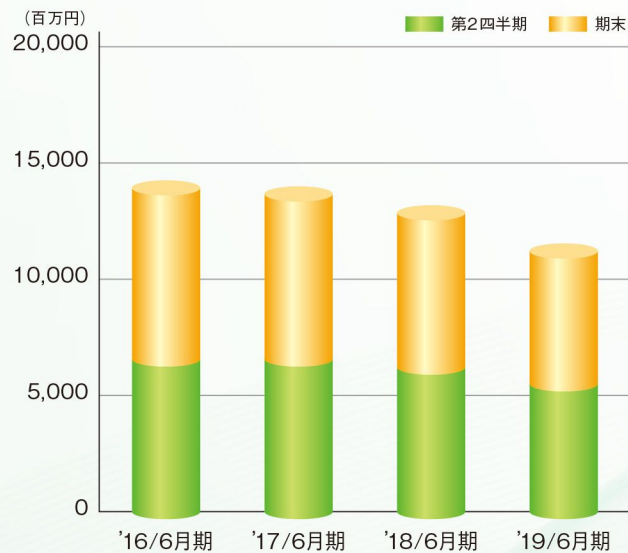
代表取締役社長執行役員

長澤 成博



## 財務諸表

### 売上高



### 個別財務ハイライト

(単位: 百万円)

|                        | '16/6月期<br>期末 | '17/6月期<br>期末 | '18/6月期<br>期末 | '19/6月期<br>期末 |
|------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 売上高                    | 13,745        | 13,436        | 12,464        | 10,701        |
| 営業利益 または<br>営業損失 (△)   | 268           | 23            | △493          | △995          |
| 経常利益 または<br>経常損失 (△)   | 324           | 42            | △424          | △975          |
| 当期純利益 または<br>当期純損失 (△) | 294           | △298          | △1,656        | △1,569        |
| 純資産                    | 8,286         | 7,760         | 5,873         | 4,189         |
| 総資産                    | 11,328        | 10,675        | 8,713         | 6,795         |

## 第43期の主な取り組み

### 「お客様起点・現場起点経営」

#### 「金の蔵アプリ」

「金の蔵」においては、より効果的な販売促進を目的として、「金の蔵アプリ」を活用いたしました。再来店を促す機会や、お客様とのコミュニケーションを図るきっかけづくりとして、サブスクリプション型の「飲み放題定期券」や、アプリ会員限定特典などを導入することで、再来店客数の増加およびお客様満足度の向上に取り組んでまいりました。



#### 「お客様相談室」の設置

「お客様相談室」を新設することで、お客様を起点にして個人々が能動的にPDSサイクル (Plan-Do-Seeサイクル) を店舗と本社が一体となって回す仕組みを導入・定着させてまいりました。

#### インバウンド需要への対応

加速するインバウンドの需要に対し、専用メニューの開発や受け入れ態勢を強化しお客様からのご要望にお応えしてまいりました。その結果、売上高は前年対比で140%となっております。



### 「価値ある食文化の提案」

#### 「東方見聞録」のリブランディング

「この国はうまいものであふれている」をコンセプトに、日本各地の名物や名産、銘柄鶏の骨付き唐揚げを目玉にした、オトナが嬉しい気配りどこか懐かしさを感じる空間を提供する、専門性の高いお店として「東方見聞録」をリブランディングいたしました。この結果、お客様からご好評をいただき、お客様数が大幅に増加いたしました。



#### 「横浜アカマル屋」西口本店オープン

「横浜アカマル屋」は、お客様との距離感が近くアットホームなお店として2019年2月にオープンいたしました。約30坪のサイズで運営を行うことで、従来に比べて作業効率化や省人化された店舗モデルとして検証を始めました。



#### 培ったノウハウを活かした運営受託

当社の長年培ってきた飲食店のノウハウを活かして、温浴施設内のレストランを運営受託いたしました。2018年12月には神奈川・川崎市にある志楽の湯にて「志楽亭」を、2019年6月には兵庫県神戸市にあるジェームス山天然温泉にて「月の雫」の運営受託を開始いたしました。

## ブランド紹介



「集い場、笑い場、しゃべり場」をコンセプトに、お気軽に何度でもご利用いただけるお店です。



「笑顔が集う大衆酒場」をコンセプトにした、昔ながらの店構えのお店です。大衆酒場には欠かせない「もつ煮込み」「牛タン」「やきとり、やきとん」の三大名物が日々の疲れを癒します。



肉本来のうま味とジューシーな肉汁を、素材の味を引き立てるオリジナルの「秘伝のタレ」でお楽しみいただけるお店です。



素材・味・おもてなしのどれ一つも疎かにせず、心を込めた創作鶏料理と選りすぐりのお酒を提供いたします。



古き良き伝統から学び、価値あるものを今に。研ぎ澄まされた心と技で、厳選素材からつくられるお料理は絶品です。大人志向、本物志向を追求したブランドです。



ワンランク上の上質な時間を過ごしていただくため「こだわりの食・空・間」を提供するブランドとして誕生しました。情緒ある和の個室空間で、心を込めて寛ぎの「時」を演出いたします。



ピリ辛の特製スパイスをたっぷりとかかせ、ジューシーに焼き上げたバリバリ鶏や、ロティサリーチキン等の豪華な鶏料理が名物のお店です。



麺、だし、鰹節の3つの香りにこだわった本格うどんを、セルフサービスで気軽に楽しめるお店です。



元祖和風パスタの味を受け継ぎ、生パスタと窯焼きピッツアを召し上がっていただける専門店です。

